

## 個別事業計画書

所管部署：農林商工部 農政課

(単位:千円)

| 事業名         | バイオマスの環づくり交付金事業  | 細事業名                |                            | 新継区分  | 継続事業  |        |
|-------------|--|---------------------|----------------------------|---|---|--------|
| 総合振興計画の位置づけ | 第2章 自然・文化・人を活かした郷を創る   | 根拠法令等               | 地球温暖化対策の推進に関する法律           |   |   |        |
|             | 2 資源が循環するまちをつくる  |                     | 酪農及び肉用牛生産の振興に関する法律         |   |   |        |
|             | (3)エネルギーの有効活用  |                     | 家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律 |   |   |        |
| 事業計画期間      | 平成 22 年度 ～ 平成 24 年度  | 年度                  | 当該年度における事業の実施内容            | 当該年度に目指す成果・効果   | 事業費   |        |
| 現状の課題       | 液肥の有効利用の促進が求められている。  | 各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費 | 平成21年度 予算現額                |   | 21,418  |        |
|             |  |                     | 平成22年度                     | 液肥利用調査(土壌分析・土づくり調査)を実施し、液肥利用拡大を図る。温室効果ガス排出量算定及び事業効果算定を行う。 | 液肥利用調査を実施し、利用促進により処理費用の低減を図る。バイオマス利活用事業の有効性の検証、事業効果の算定が行える。 | 15,000 |
|             |  |                     | 平成23年度                     | 液肥利用調査(土壌分析・土づくり調査)を実施し、液肥利用拡大を図る。                        | 液肥利用調査を実施し、利用促進により処理費用の低減を図る。                               | 5,000  |
|             |  |                     | 平成24年度                     | 液肥利用調査(土壌分析・土づくり調査)を実施し、液肥利用拡大を図る。                        | 液肥利用調査を実施し、利用促進により処理費用の低減を図る。                               | 5,000  |
| 具体的な実施内容    | 南丹市バイオマスタウン構想に基づき、液肥活用技術調査を実施し、液肥利用促進を図る。                                      |                     |                            |   |   |        |
| 事業の目的       | 畜産経営から発生するふん尿をメタン発酵処理し、発生する液肥を有効に農地へ還元するシステムを構築する。<br>バイオマス賦存量を調査し有効利用計画を検討する。 |                     |                            |   |   |        |
| 事業の効果       | 環境に配慮した、環境保全型事業の構築が図れる。  |                     |                            |   |   |        |